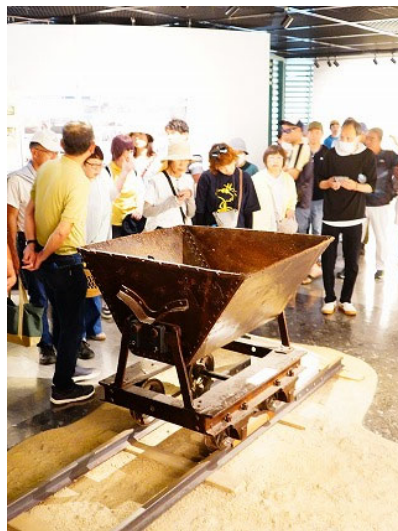


NIPPON防災資産



大河津分水 サンクスフェスタ

大河津分水にまつわるトークショーや大河津分水に親しむクラフト体験など、越後平野を水害から守り続けている大河津分水への感謝の気持ちを込めたイベントが開催されました。



日時：令和8年6月27日(土)9:00～16:00

会場：信濃川大河津資料館他

参加：301名

共催：Love River Net・新潟経営大学中島ゼミ・燕市

後援：国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所

協力：NPO法人信濃川大河津資料館友の会・ATC (株)エコノス



当日は多くの方々が来訪され、トロッコの謎を探したり、記念撮影をしたりしながら大河津分水を感じていただきました。



参加者の皆さんと一緒に歩いてくださったラジオパーソナリティの遠藤麻理さん。「資料館2F映像のナレーションは素晴らしいですね」とのお話が。



トークショーの中では、新潟経営大学中島ゼミの皆さんが大河津分水クイズを出題。難問・珍問にとっても盛り上がりしました。



4種類のミネラルウォーターから信濃川の水を利用している「燕浄水場」の水を当てる引き水コンテストも開催。その「燕浄水場」の水は会場の皆さんにもプレゼントされました。



新潟経営大学中島ゼミの皆さんが設置してくれた大河津神社は、参拝するとシャボン玉が舞いミストシャワーが吹き出し、熱中症対策にも活躍しました。

大河津分水イベントレポート 2026



新潟経営大学中島ゼミの皆さんのアイデアで実現した「燕こびん」。大河津分水の砂を小瓶に詰めたアクセサリです。「千砂(載)一遇」の意味が込められています。



小さな子ども達も簡単に作れる凧作りでは、好きなキャラクターやイラストを描いていただきました。



竹水鉄砲づくりのコーナーでは、2つの竹筒を組み合わせて水鉄砲を作成。完成した水鉄砲で射的にチャレンジしました。



折り紙でお魚づくりでは、一つ一つ丁寧に魚を折り、それを木製のトライアングルに吊るすことで、自分だけの水族館を作りました。

来場者の声

- ・2回目の参加です。大人が楽しめるイベントで良いと思います。今後も続けて欲しい！
- ・素敵な資料館があるのを初めて知りました。もっとPRしてもよいと思います。
- ・このイベントを通して、大河津分水を知り、より興味が深まりました。
- ・初めての参加でした。また機会があったらぜひ参加したいです。
- ・今日のようなイベントが年に数回あってほしいと思います。ぜひ企画してほしいです。



川流れボールすくいでは、激流を流れるボールや消しゴム・ぷっくりシールなどのグッズすくいにチャレンジ。「流れに負けないぞ！」と楽しんでいただきました。